

「プラクティカル・イングリッシュコース」募集要項

1 趣旨

本コースは、「学部学生コース」「大学院学生コース」の2つのコースを設け、会話によりレベルをチェックし、各コースを2つのクラスに分け、受講者に合ったレベルで実践的な英語力を養成できるカリキュラム編成になっています。英語により自分の意見を相手に伝える能力や学会等で世界的な研究者との意見交換ができるような能力を身につけることを目的としています。

2 カリキュラム概要

本コースは、ディスカッション・ショートプレゼンテーション中心のアウトプット主体の講義方式で行います。講義では、課題（テキスト等）をあらかじめ読んでおき、課題について英語でディスカッションをしたり、講義の最終回では、発表会を行い、パワーポイントを使ってプレゼンテーションをします。

3 プログラム

(1) コース概要

本コースは、ネイティブ講師（神田外語大学、神田外語学院）による課外授業です。なお、各コースの定員及び受講要件は次のとおりです。

①「学部生コース」

2クラス40名定員（1クラス20名）で、TOEIC500点又はTOEFL150点以上を要件に、文系・理系混合の2クラスとします。

②「大学院生コース」

2クラス40名定員（1クラス20名）で、TOEIC600点又はTOEFL180点以上を要件に、文系・理系混合2クラスとします。

(2) 開講期日等

平成19年10月4日～12月13日の毎週土曜日に1回、130分の課外授業を10回実施します。（ただし、11月1日は除きます。また、最終回は発表会を行うため、190分になります。）

4 受講申込み

受講希望者は、6月9日（月）～6月20日（金）の間に所属する学部・研究科の教務係にTOEIC又はTOEFLのスコア（写し）を持参の上、申し込んでください。

5 その他

(1) 受講希望者が各クラスの定員を超過した場合には、高得点の者から受講者を決定します。

また、受講者決定の通知は、所属する学部・研究科の教務係を通じてお知らせします。

(2) 受講を許可された学生は、10回の全授業に出席することを要件とします。無断欠席は認めません。ただし、学会等でやむを得ず出席できない場合には、欠席を認めます（事前連絡必須）。

(3) 受講料は無料とし、単位は付与されません。

(4) 以前受講した学生の受講は認めません。

(5) TOEFLについては、PBT・CBT・iBTいずれも受け付けます。点数については、次のとおりです。

学部学生コース PBT 470点・CBT 150点・iBT 52点以上、

大学院学生コース PBT 507点・CBT 180点・iBT 64点以上